

# 特別免許状等に関する取組について

---

令和4年3月25日 東京都教育庁人事部選考課長 荒木進太郎

# 1. 都における特別免許状の授与概況

---

- 検定実施回数：**年3回**(4月1日、9月1日、1月1日付授与)  
※必要な場合、**随時可**
- 授与件数：**年間50件程度**で推移
- 申請者：**私立学校**からの申請が**9割**以上
- 教科：**外国語(英語)**が**約7割**

## 2-1 特別免許の申請についての所感

- 基本は4月授与が多い(年度始め)。

東京都の特別免許授与件数の推移(授与月別):単位 件

授与月・年度	29	30	31	2	3	4	総計
4月	22	33	36	37	41	65	234
9月	4	1	8	6	11	...	30
1月	23	15	14	4	8	...	64
総計	49	49	58	47	60	65	328

# 2-1 特別免許の申請についての所感

## ● 基本は4月

東京都の特別免許授与

- ・指針改定の影響と推察。
- ・バカロレア等が多い。
- ・従来の特別非常勤から特別免許へ変更するケースがみられる

授与月・年度	29	30	31	2	3		総計
4月	22	33	36	37	41	65	234
9月	4	1	8	6	11	...	30
1月	23	15	14	4	8	...	64
総計	49	49	58	47	60	65	328

## 2-2 特別免許の申請についての所感

---

- 小学校の割合低い ⇔ 中学校・高校が比較的高い
- 外国語における活用が大多数

## 2-2 特別免許の申請についての所感

---

- 小学校の割合低い ⇔ 中学校・高校が比較的高い
  - 外国語における活用が大多数
- ① 特色ある学校づくりの観点
  - ② 外部の力の活用が教育効果の更なる向上に有効と考えられる部分

 学校が特定の目的をもって活用  
(ニーズ)

# 3-1 学校のニーズと外部の力のマッチング

【社会の力活用事業(令和3年度 都独自事業:新規)】

## (1) 事業の目的・概要

- 教育の質の向上及び教員の負担軽減
- 区市町村が、教員免許状を持たない優れた知識経験等を有する社会人を小学校において活用
  - ※ 特別非常勤講師制度を活用して任用・配置
  - ※ 任用前に都が研修を実施(教員養成系大学へ委託)
- 都が外部人材を紹介、任用費用を補助(全額都負担)

# 3-1 学校のニーズと外部の力のマッチング

【社会の力活用事業(令和3年度 都独自事業:新規)】

## (2) 令和3年度の実施状況

- 都から区市町村に対して、小学校3・4年生の外国語活動の指導に係る人材を紹介(客室乗務員や通訳など)
- 今後、特に教員として適性がある外部人材については、専門性に応じた特別免許状の授与を検討



# 3-2学校のニーズと外部の力のマッチング

## 【教員免許取得者の少ない教科】

### ■ 免許外教科担任制度(全国)

#### ◆ 許可件数

【令和元年度 教科別許可件数(中学校)】

国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	保健	技術	家庭	外国語	宗教	その他	計
321	223	387	203	75	859	338	3	2,018	2,034	212	3	0	6,686

【平成30年度 教科別許可件数(高等学校)】

国語	地理歴史	公民	数学	理科	音楽	美術	工芸	書道	保健体育	保健	看護
50	227	358	121	73	19	49	40	120	108	5	19
家庭	情報	農業	工業	商業	水産	福祉	外国語	宗教	その他	計	
160	1,132	158	319	129	115	168	133	8	6	3,517	

出典: 文部科学省(2022.3.22閲覧) [https://www.mext.go.jp/kaigisiryoy/content/20220221-mxt\\_kyoikujinzai01-000020674-11.pdf](https://www.mext.go.jp/kaigisiryoy/content/20220221-mxt_kyoikujinzai01-000020674-11.pdf)

- 予算が限られる中で、授業コマ数の少ない教科の教員を雇用できない？

→対応策は、財政的な措置等が考えられる。

- そもそも教員免許を持つ者が少ない？

→対応策は、免許所持者を増やすための取組となる。  
(特別非常勤講師・特別免許??)

# 3-2学校のニーズと外部の力のマッチング

## 【教員免許取得者の少ない教科】

令和元年度教員免許状授与件数⑥

IV-10

⑥中学校教諭教科別



※ その他：職業、職業指導、職業実習、宗教

(出典) 令和元年度教員免許状授与件数等調査

出典：文部科学省  
(2022.3.22閲覧)  
[https://www.mext.go.jp/kaigisiryoc/content/20220221-mxt\\_kyoikujinzai01-000020674-11.pdf](https://www.mext.go.jp/kaigisiryoc/content/20220221-mxt_kyoikujinzai01-000020674-11.pdf)



## 3-2学校のニーズと外部の力のマッチング

【教科の範囲と学校設定教科・科目の範囲のミスマッチ】

例：環境系の学科のある工業高校

免許「工業」

⇔ 学校設定科目「環境化学」「バイオ化学」

現行は、免許外教科担任の特例等※で対応

※所持している免許状と関連の高い科目を教授する場合、免許外教科担任の許可は不要

# 特別非常勤講師の届出件数(都)

年度	R1	R2	R3	総計
<b>公立</b>	988	959	1,225	3,172
<b>高等学校</b>	876	865	1,116	2,857
小学校	38	20	26	84
中学校		2	3	5
特別支援学校	74	72	80	226
<b>国立</b>	34	74	78	186
高等学校		36	39	75
小学校	2	2	2	6
中学校	12	15	13	40
特別支援学校	20	21	24	65
<b>私立</b>	1,300	1,360	1,384	4,044
高等学校	741	790	801	2,332
小学校	74	76	92	242
中学校	482	490	487	1,459
特別支援学校	3	4	4	11
<b>総計</b>	2,322	2,393	2,687	7,402

# 特別非常勤講師届け出のうちの主なもの (R3:都・公立・高等学校)

教科・科目	学校 設定 教科	家庭	美術	音楽	農業	福祉	工業	外国語			
								英語	独語	仏語	その他
届け出数 (件)	787	54	46	16	34	33	57	13	5	4	14

# 特別非常勤講師届け出のうちの主なもの (R3:都・公立・高等学校)

教科・科目	学校 設定 教科	家庭	美術	音楽	農業	福祉	工業	外国語			
								英語	独語	仏語	その他
届け出数 (件)	787	54	46	16	34	33	57	13	5	4	14

学校設定教科  
(語学・専門学科)

専門学科

語学

※私立は殆どが外国語



## 4.社会人経験者の受験者増へ向けた取組

令和4年度東京都公立学校教員採用候補者選考(5年度採用)

### 【社会人を対象とした受験資格緩和】 R5採用から新規

- 教員免許を保有しない社会人について、
- 教員採用選考に合格した翌年度から2年以内に教員免許を取得することを条件に、受験資格を認めることとした。
- 採用候補者名簿に登載が決定してから、免許を取得することが可能